Yokohama Arts Foundation

記　者　発　表　資　料

平成31年3月1日
（公財）横浜市芸術文化振興財団
横浜美術館

YOKOHAMA MUSEUM OF ART
30TH ANNIVERSARY
横浜美術館30周年

国宝、重要文化財が横浜に里帰り！

横浜美術館開館30周年記念/生誕150年・没後80年記念

原三溪の美術 伝説の大コレクション

2019年7月13日（土）―9月1日（日）

原三溪（さんけい）は、横浜において生糸貿易や製糸業などで財をなした実業家です。明治初年に生まれ、昭和戦前期にいたる近代日本の揺籃期に経済界を牽引しました。

一方で三溪は、独自の歴史観にもとづき古美術品を精力的に収集したコレクターであり、融通無碍（ゆうずうむげ）な茶の境地を拓いた数寄者（すきしゃ）、古建築を移築して三溪園を作庭し無料公開して自らも書画・漢詩をよくしたアーティスト、そして、同時代の有望な美術家を積極的に支援し育んだパトロンでもありました。三溪のこうした文化的な営みは、財界人としての活動や人的交流、社会貢献活動家（フィランソロピスト）としての無私の精神に基づきつつ、近代日本における美術界・美術市場の確立の過程と軌を一にしながら展開したと言えるでしょう。

本展は、原三溪の四つの側面、すなわち「コレクター」「茶人」「アーティスト」「パトロン」としての業績に焦点を当てます。それらの相互関連を時代背景も視野に入れて探りながら、今日、国宝や重要文化財に指定される名品25件以上を含む三溪旧蔵の美術品や茶道具約150件と、貴重な関連資料を展観することによって、原三溪の文化人としての全体像を描きだします。三溪自身も一堂に観ることが適わなかった旧蔵の名品を、過去最大規模で展観するまたとない機会となります。詳細は添付資料をご覧ください。

国宝《孔雀明王像》
平安時代（12世紀）、絹本着色・一幅
147.9×98.9cm、東京国立博物館蔵
Image：TNM Image Archives
*展示期間：7月13日（土）～8月7日（水）

会期	2019年7月13日（土）～9月1日（日）	**主催**	横浜美術館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 日本経済新聞社
開館時間	10:00～18:00 *毎週金曜・土曜は20:00まで *入館は閉館の30分前まで *毎週金曜・土曜の夜間開館については、平成31年度横浜市予算の議決後に確定します。	**特別協力**	公益財団法人三溪園保勝会 大和文華館 原三溪市民研究会
休館日	木曜日	**協力**	みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン FMヨコハマ、首都高速道路株式会社
観覧料	【早割ペア券】2枚1セット2,200円 【一般】1,600（1,400 / 1,500）円 【大学・高校生】1,200（1,000 / 1,100）円 【中学生】600（400 / 500）円 【小学生以下無料】 65歳以上1,500円（要証明書、美術館券売所のみ対応） ※（ ）内は前売／有料20名以上の団体料金（要事前予約） ※早割ペア券販売期間:2019年4月8日(月)～5月12日(日) ※前売券販売期間：2019年5月13日（月）～7月12日（金）	**問合せ**	045-221-0300（代表）

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先　＊本日は17時まで在席しております。

横浜美術館　【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel045-221-0300(代表)
経営管理グループ　グループ長　　古賀　　Tel 045-221-0307
広報・渉外チーム広報担当　水谷、藤井、一色、梅澤　　Tel 045-221-0319

原三溪の美術

原三溪の幻の至宝、横浜に里帰り

伝説の大コレクション

生誕150年・
没後80年記念

国宝
《孔雀明王像》
7/13→8/7
期間限定出品！

一九〇三年、井上馨・元大蔵大臣から一万円で購入。当時の美術品の価格とし、ては桁外れの高額であり、古美術コレクターとしての三溪の名を一躍有名にした。優美な色彩と繊細な截金技法の華麗さがみどころの、平安後期仏画の傑作。

2019

横浜美術館開館30周年記念
30th Anniversary of the Yokohama Museum of Art

7/13 SAT. → 9/1 SUN.

The Eye of a Connoisseur:
The Legendary Hara Sankei Collection

横浜美術館
YOKOHAMA MUSEUM OF ART

国宝《孔雀明王像》（部分） 平安時代（12世紀） 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives

驚異の目利き。原三溪を知っているか？

重要文化財
下村観山《弱法師》
大正4（1915）年　東京国立博物館蔵　Image: TNM Image Archives［展示期間：8月9日〜9月1日］

重要文化財
伝毛益《蜀葵遊猫図》
中国・南宋（12世紀）
大和文華館蔵
［展示期間：7月13日〜8月7日］

国宝
《寝覚物語絵巻》
平安時代後期（12世紀）
大和文華館蔵
［展示期間：8月9日〜9月1日］

《伎楽面（迦楼羅）》
奈良時代（8世紀）
MIHO MUSEUM蔵

《志野茶碗　銘 梅が香》
桃山時代（16世紀末期〜17世紀初期）　五島美術館蔵
［展示期間：7月13日〜8月7日］

この展覧会を誰よりも見たかったのは、原三溪自身に違いない。

横浜の生糸王にして数寄者、原三溪がかつて集めた珠玉の日本美術が、今ふたたび一堂に。
国宝、重要文化財25点以上を含む原三溪旧蔵の美術品約150点を展示。※会期中、一部作品の展示替えがあります。

原三溪（はら さん けい）
1868–1939

生糸貿易で財を成した実業家、古美術コレクター、茶人、そして近代日本美術を支えたパトロン。横浜の広大な土地に「三溪園」を造園し、また自らも書画を能くしたアーティストでもあった。生前、コレクションを公開する美術館をつくることを企図していたとされる。その実現は幻となったが、今日、三溪園旧蔵品の多くは各地の美術館・博物館の所蔵となっている。

HARA SANKEI

横浜美術館開館30周年記念／生誕150年・没後80年記念

原三溪の美術
伝説の大コレクション

2019 7/13 SAT. → 9/1 SUN.

横浜美術館
YOKOHAMA MUSEUM OF ART
〒220-0012
横浜市西区
みなとみらい3-4-1

開館時間＝10:00〜18:00（入館は17:00まで）　休館日＝毎週木曜日
観覧料＝一般 1,600円／大学・高校生 1,200円／中学生 600円／小学生以下無料
主催：横浜美術館、日本経済新聞社　特別協力：公益財団法人三溪園保勝会、大和文華館、原三溪市民研究会

超お得早割ペア券　2枚1セット　2,200円　※お1人で2枚の使用も可能です
販売期間 2019年4月8日（月）〜5月12日（日）
販売場所など詳細は横浜美術館ウェブサイトでご案内予定
お問合せ：045-221-0300（横浜美術館）
https://yokohama.art.museum/

横浜美術館30周年